

百里基地対策特別委員会 会議録

令和4年6月14日(火)午後1時30分
小美玉市役所 3階 議会委員会室

小美玉市議会

百里基地対策特別委員会

令和4年6月14日(火) 午後1時30分
小美玉市役所 3階 議会委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 執行部あいさつ

4 協議事項

(1)基地対策に係る要望活動について

- ①北関東防衛局への陳情
- ②百里基地への申し入れ
- ③陳情及び申し入れの手法

(2)その他

5 閉 会

出席委員（6名）

2番	真家 功 君	4番	香取 憲一 君
7番	植木 弘子 君	10番	石井 旭 君（委員長）
12番	長島 幸男 君	15番	小川 賢治 君
19番	荒川 一秀 君（議長）		

欠席委員（4名）

3番	戸田 見良 君（副委員長）	13番	岩本 好夫 君
16番	田村 昌男 君	18番	市村 文男 君

付託案件説明のため出席した者

市 長	島田 幸三 君	副市長	岡野 英孝 君
都市建設部長	小島 謙一 君	基地対策課長	菅 具 隆 君
基地対策係長	真家 広幸 君		

議会事務局職員出席者

書 記 菅 澤 富美江

午後 1時30分 開会

○委員長（石井 旭君） 皆さま改めましてこんにちは。たいへんお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。今日、副委員長が不在ですのでこのまま始めさせていただきます。百里基地対策特別委員会を開会いたします。

先般、5月20日に百里飛行場における重大インシデントの発生がありまして、いち早く島田新市長に対応していただき、5月26日に議長が出張中でありましたので、この委員会の委員長でもありますので、市長と私で行ってまいりました。基地周辺もだいぶ静かになっていました。大変申し訳ないという印象が伝わりました。そういう中で、こういう事案があったときには、今まで同様いち早く近隣市町村には連絡をいただきたいということで、市長からしっかりと申し述べてきましたので、こういうことがないのが一番ですが、進めてまいりたいと思います。本日は、協議事項にありますように要望活動でございますが、今年もコロナ禍のなかでなかなか難しいとは思いますが、皆さまのご意見をいただきながら進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。ご苦労さまでございます。

続きまして執行部あいさつ、島田市長よろしく願いいたします。

○市長（島田幸三君） ご苦労様です。百里基地対策特別委員会ということで、日頃より百里基地に対するさまざまなご意見など、要望活動を通しながら、執行部と連携して対策を行っていただきますことを改めまして感謝申し上げます。百里基地と小美玉市は共存共栄という形で、コロナ禍でなかなか今連携は取れないんですけど、コロナが終息した後はいろいろな意味での連携を取りながら、特に基地周辺の方々には騒音などで迷惑をかけておりますし、我々はその繋ぎになるような周辺の方にご心配をかけないように、先ほど委員長からありましたが5月20日に重大インシデントが発生したわけですが、すばやく情報発信ということで、地域住民の安心のために委員会の皆さんと一緒にこれからも基地に関する事を議論していきたいと思っておりますので、これからもよろしく願いします。

以上です。

○委員長（石井 旭君） ありがとうございます。それでは、早速協議に入ります。議事に入る前に本日は谷仲議員が傍聴いたしますのでよろしく願いいたします。本日の関係資料につきましては、スマートディスカッションに保存されています。準備はよろしいでしょうか。

それでは早速議事に入ります。

基地対策に係る要望活動について①の北関東防衛局への陳情について説明をお願いします。

菅具基地対策課長。

○**基地対策課長（菅具 隆君）** 基地対策課の菅具です。よろしくお願いいたします。これよりの説明は着座で失礼いたします。

基地対策に係る令和4年度要望活動についてご説明いたします。

まず、例年実施している要望活動のうちの防衛省機関への陳情ですが、航空自衛隊百里基地の所在に伴う周辺地区への障害等に対する諸施策、措置等を改善・拡充して頂くため、今年度においても関東信越地方を所轄する北関東防衛局を訪問して行うことといたします。ちょうど1年前の市議会6月定例会での特別委員会は、コロナ禍により会議招集が見送られましたので、市議会特別委員会委員の皆さまには資料の事前配布をもって陳情書の内容確認とご意見を頂戴するなどしました。今年度は資料説明において内容等をご審議頂きたいと思えます。それでは、資料1百里基地周辺対策に関する陳情書（案）をご覧ください。表紙をめくった陳情書の本文ですが、例年と同様に、国防の重要性を理解しつつも基地所在に起因する本市の諸々の影響等について訴え、これまでの要望における対策が「未だ不十分である」ので、引き続き要望に対して「特段の配慮をお願いする」ということを求めています。相手先は防衛省北関東防衛局長へ小美玉市長、小美玉市議会議長、小美玉市議会百里基地対策特別委員会委員長の連名の陳情書といたします。これまでの陳情書と同じように、本文の後に別記事項として項目毎の要望を記載したものを製本して提出いたします。毎年度の陳情の際、防衛局から各要望に対する回答があり、昨年度の防衛局回答については昨年9月定例会特別委員会の中でご説明いたしました。今年度要望を整理するにあたり、事業採択や制度・措置を講じて頂けるものは引き続き要望することで基地対策の継続・拡充の担保といたします。

今回一部の要望を削除しましたが、全体としてこれまでの要望の骨子を大きく変えるものではなく、より明確な記述や補足的文章を加えたものとして、修正箇所を朱書きで表記しております。要望は全10項目として、順に概略説明させていただきます。4ページをご覧くださいと思います。1百里飛行場の民間共用化に伴う地域振興策等については、飛行場エリアの観光と産業の発展による地域振興策を進めるため、茨城空港の路線拡大は重要であり、今後県と連携した新規就航誘致や増便に支障のないよう、制限緩和への配慮を求めることを追加し、また通常、民航機離発着の西側滑走路における自衛隊機の緊急使用に伴う騒音等影響への適切な対処について要望します。2防音事業関連維持事業については、防音関連工事を実施した学校施設に対する維持費補助の安定的継続を要望します。3住宅防音工事の助成については、次ページに続き4つの細目により、指定告示後の建物へも対象拡大するよう

求めるとともに、機能復旧工事希望者への早期対応について。また、市内常設の騒音測定器を学校等にも増設して、正確な騒音実態を把握することなどを要望します。4 移転の補償等については、指定騒音区域内からの移転について、希望者と防衛局が直接進めている制度申請について、その補償までに長期間を要することのないよう速やかな対処を求め、また、指定区域内の移転補償地に隣接する、指定区域外の土地への補償対応について要望します。5 障害防止対策事業及び民生安定施設整備事業については、令和5年度整備事業2つの予定事業に対する補助予算の確保を要望します。続いて6ページになります。6 特定防衛施設周辺整備調整交付金については、基地に起因する問題等に対処する事業を円滑に推進するため、交付金の安定的交付及び早期の額内示について要望します。7 農耕阻害損失補償については、農業耕作等の阻害に対する損失補償の対象範囲を自衛隊機訓練の飛行航路と整合させ、最低補償額など基準を設定するよう要望します。8 再編関連訓練移転等交付金については、基地周辺住民の生活安定に寄与する各事業を進めているが、交付金交付は平成29年度から10年間とされている。今後においても米軍再編による訓練移転が続くのであれば、以降も継続した交付金として安定額交付とするよう制度改正についても要望します。9 関連機関への申し入れについてですが、百里基地の施設や訓練飛行等の運用に関する要望に関して防衛省にも特段の配慮を求めており、次ページから6つの細目を示しています。なお、陳情と同時期に百里基地へ申し入れ活動を行うものとして、この事項については基地申入れ書と整合した内容としています。7ページから各内容として記載しております。基地訓練や飛行時間帯の自粛、基地に関する事故等の速やかな通知と原因調査結果の報告、基地航空祭時の交通渋滞対策による周辺地域への適切な配慮、更には防衛局が現地管理している基地周辺国有地の適宜な除草作業について、それぞれ要望します。最後の項目10訓練移転に係る安全対策等については、在日米軍再編に係る訓練移転の（日米共同訓練）実施にあたり、安全対策や情報提供等による周辺住民への配慮と理解を得ること。また、昨年12月に百里基地で共同訓練が実施されましたが、世界規模で新型コロナウイルス感染拡大にあつて米軍人の入国防疫対処や訓練前・訓練中の感染防止対策が不安視され、百里基地滞在中の米軍人の外出等について議論がありましたので、これらに関する事項を追加しています。また、オスプレイ航空機の訓練には米軍機自衛隊機を問わず慎重意見が続いていることから、訓練計画にあつては住民の不安を払拭するよう防衛局が責任を持って事前に説明会を実施することを明記した、4つの細目でそれぞれ要望いたします。以上、今年度の防衛局陳情の要望事項について説明いたしました。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（石井 旭君） 説明が終わりました。これらについて、何かご意見ご要望等あれば
お願いいたします。

香取委員。

○4番（香取憲一君） ひとつ教えていただきたいのですが、6ページの細目6の特定防衛
施設周辺整備調整交付金についてなんです、1年前から比べますと百里基地に配備されて
いた航空機の数が最終的に減ったことによって、この交付金はどうなんですか。要するに飛
行機少なくなったから額を減らしますというか、そういうことは特に打診はされていない
でしょうか。

○委員長（石井 旭君） 菅具課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） ただ今のご質問の特定防衛施設周辺整備調整交付金につしま
しては、防衛施設が存在することによって、その地域の人口等から算出されるものです。昨
年度の実績の何割かの差はございますが、例年同じくらいの額として、4月の1次内示と11
月の2次内示によって年額が決まる形になっております。訓練における実績上乘せというの
は、もうひとつの交付金の再編関連移転等交付金、こちらが訓練や飛行回数によって算出さ
れると聞いております。

○委員長（石井 旭君） 香取委員。

○4番（香取憲一君） 常設の航空自衛隊の航空機は増減にかかわらず、人口割で大差なく
毎年いただけるということで理解していいんですね。了解しました。

○委員長（石井 旭君） 長島委員。

○12番（長島幸男君） 3番住宅防音工事の助成と4番の移転の補償費について聞きたい
のですが、防音工事の助成ということで、いろいろ要望がありまして早期に取り組んでほし
いということですが、あと空調関係ですね、これは担当部署でつかんでるのかな。防音工事
をやったうちとか空調関係の設備をしたうちは今年何件で、申請しているのは何件とか把握
しているのかな。

○基地対策課長（菅具 隆君） 住宅防音工事についての申請はまだ私どもで件数はつかんで
おりませんが、工事实績はつかんでおります。去年は住宅防音工事が5件、機能復旧工事が
23件と聞いております。

○委員長（石井 旭君） 長島委員。

○12番（長島幸男君） それはあれですか。百里事務所からの連絡とかで実績をつかんでい
るのかな。どこからの連絡ですか。

- 委員長（石井 旭君） 菅具対策課長。
- 基地対策課長（菅具 隆君） こちらは百里防衛事務所から連絡をいただいている数字です。
- 委員長（石井 旭君） 長島委員。
- 12番（長島幸男君） はい、わかりました。そうすると、ここで早期に取り組んでほしいという一般の依頼した方々からの声はどういう形でつかんでいるのかお聞きしたいです。
- 基地対策課長（菅具 隆君） 機能復旧工事は以前に空調設備等を取り付けて壊れてしまったので取り替えたいというものも含んでおります。窓口問い合わせの中で、国に申請していますが、いつ頃できるのでしょうかという問い合わせがたまにありますので、そういうことのないよう空調設備は壊れてしまったようならば即対応していただけるように防衛事務所を通じて防衛局には伝えていきますので、引き続き要望しているということでございます。
- 委員長（石井 旭君） 長島委員。
- 12番（長島幸男君） はい、わかりました。それと4番の移転補償費、これについても件数はどのように実績をつかんでいるのかお聞きします。
- 委員長（石井 旭君） 菅具対策課長。
- 基地対策課長（菅具 隆君） 移転補償費の数字ですが、百里防衛事務所からいただいた令和3年度の実績としまして、土地の買い上げとしましては9件、建物の移転補償6件と報告をいただいています。
- 委員長（石井 旭君） 長島委員。
- 12番（長島幸男君） 私どもの地区の方も毎年1、2件移転しているという状況です。前に行ったとき聞いたんだけど、現在でも相当な年月がかかるのかな。予算どおり申請しているということで、3、4年前に北関東防衛局に行ったときには、こちらとしては預かっている書類はなくて、全部本庁に出してあるとお話いただいたのですが、実際申請してどれくらいかかっているのかな。それはつかんでいるのかな。
- 委員長（石井 旭君） 菅具対策課長。
- 基地対策課長（菅具 隆君） 申請してどのくらいで補償が完了するかの正確な数値としてはつかんでおりませんが、今までの例で言いますと2年から3年かかっているということでございます。
- 委員長（石井 旭君） 長島委員。
- 12番（長島幸男君） 2年から3年ではないと思いますよ。2年前にうちの地区の人、5年。2年、3年では絶対できません。市の方にも問い合わせがあると思いますが、よく百里

防衛事務所、北関東防衛局とも連絡密にして、私も連絡して聞いたことありますが、ちゃんと名前言って、いつ頃申請したかどうかということで、どの程度までいってるのか教えてくださいますので、問い合わせがあった時にはよく聞いてお願いしたいと思います。せいぜい5年はかかると思います。以上です。

○委員長（石井 旭君） 他にご意見ございませんか。真家委員。

○2番（真家 功君） 同じく住宅防音工事の助成についてですが、現在この助成については告示後の建築住宅について助成するとなっているかと思いますが、当時昭和58年あるいは何年だか忘れましたが、もう一度見直しがあって、何年か後にその告示がされてそれ以降の住宅が助成されるとなっているかと思いますが、まさにこういった防衛の要望については、ずっと前の告示ではなくて早く見直せという内容がまさに要望じゃないかと私は思います。現在、平成何年かの告示後の住宅だと思いますが、そういった告示の住宅助成に対して早く見直してくれという内容の要望が必要ではないかと私は思います。考えをお願いします。

○委員長（石井 旭君） 菅具課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） 告示後の住宅については対象外とするということでございます。平成元年6月30日までに建てられた住宅、そこに現存していた住宅が対象であってそれ以降のものは防衛補助の対象にしないということでございます。告示以降のものには代替えとして県の補助金での制度などありますが、ここにつきまして文言変更することも検討させていただきながら引き続き要望を続けていくということで考えておりますので、よろしくお願いたします。

○委員長（石井 旭君） 真家委員。

○2番（真家 功君） 平成元年度ということなので、最低10年スパンくらいで見直されるようなそういった要望が必要じゃないかと思えます。今まで国任せで行ってきたと思えますが、こういったものの見直しを早くということをや望案件に入れるべきではないかと私は思います。

○委員長（石井 旭君） 真家委員からあったように少し文言を入れてもらって、それ委員長、副委員長に任せてもらってもいいですか。追加できればと思えますのでよろしいですか。

○2番（真家 功君） はい。

○委員長（石井 旭君） 他にございませんか。植木委員。

○9番（植木弘子君） 3番目の（4）で市内に防衛省設置の騒音測定器ということで騒音区域に隣接した学校施設等ということになりますので、もう少し具体的に、これは要望という

ことですが市の方でどういう形を望んでいるのか詳しくご説明いただければと思います。

○委員長（石井 旭君） 菅具対策課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） ただ今ご質問がありました（４）についてですが、国が常設している騒音測定器は滑走路の南北延長線上にありまして、上合地区に１箇所と倉敷川前地区に１箇所ございます。県としても臨時で東側と西側で短期間で騒音測定することもしております。ここで言うております増設に関して、今までは騒音区域内に下吉影小学校や橘小学校がございましたが、学校統合によりまして現在廃校になっております。騒音区域に隣接した学校施設となりますと今の小川北義務教育学校、こちらは騒音区域からはちょっと外れている場所にはなりますが、音は十分に届く学校施設ではありますので、そこに設置することによって正確な騒音の実態を把握していただきたいということで書かせていただいております。

○委員長（石井 旭君） 他に何かありませんか。ないようですので、続いて②の百里基地への申し入れについての説明をお願いします。

菅具課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） 続きまして、百里基地への申し入れについてご説明いたします。資料２申し入れ書案となります。こちらは百里基地に対して施設や訓練飛行等の運用に関する事項を直接申し入れするもので、毎回、防衛局陳情と同時期に要望活動として実施しています。ここ２年間は基地対策課担当が基地へ出向き、監理部長へ直接手渡しを行いました。申し入れ内容は、先ほどの陳情書の一部と整合をとりながら、昨年度からの修正記述は、同様に朱書き表記しております。内容としては、昨年から大きく変えるものではなく、民間共用化となり茨城空港を含めた周辺地域の振興と展開を進めることについて触れながら、具体的な５つの要望を構成し、引き続き基地訓練や飛行時間帯の自粛を求めるとともに、基地に関する事故等の速やかな連絡と原因調査結果の報告について、基地航空祭行事の交通渋滞対策による周辺地域への適切な対処についての要望のほか、新たに飛行場周辺の地域振興策を進めるため、茨城空港の路線拡大に係る便数制限の緩和など、今後の運用について配慮を求める要望としています。提出は百里基地司令あて、陳情書と同様に市長、市議会議員、市議会百里基地対策特別委員会委員長の連名で申し入れ書といたします。

申し入れ書案の内容説明は、以上です。

○委員長（石井 旭君） 説明が終わりました。これらについて、何かご意見ご要望等あればお願いいたします。

真家委員。

○2番(真家功君) 確認ですが、申し入れ書を提出する人は課長と言ったんですか。そこを確認させてください。

○委員長(石井 旭君) 菅具課長。

○基地対策課長(菅具 隆君) 昨年、その前とコロナ禍もありまして、基地対策課で申し入れをしておりました。今年度についてこの後ご説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○委員長(石井 旭君) 真家委員。

○2番(真家功君) まさに申し入れ書の下に書いてあるのは、市長をはじめ3名なので、こういうものを職員が持つていくのはおかしいと思いますので、そこは検討してください。

○委員長(石井 旭君) 他に何かございませんか。香取委員。

○4番(香取憲一君) よろしくお願ひします。(4)の民航機着陸1時間当たり1便、スカイマークが今飛んでいますが、これは発着枠の認可権限は国土交通省だと思いますが、これは防衛省側の方から、基地が隣にあるのでいろいろ制限がかけられている面が多いと思いますが、総合性というか、抽象的な質問で申し訳ありませんが、どれくらい交渉できるものなんでしょうか。例えば、防衛省側から国交省側に対して、もうちょっと認めてあげてくださいますか。そういうものはあるのでしょうか。

○委員長(石井 旭君) 小島部長。

○都市建設部長(小島謙一君) 香取議員のご質問にお答えいたします。茨城空港ができるときに、防衛省と茨城県と国土交通省の3者で、覚え書きを交わしております。その中で1時間1便ルールが決められておりました、弾力的運用を図るものとして書かれております。基本的には国土交通省側から話があるかと思いますが、ただ地元としてこういった声をあげていかないと国でもキャッチできないかと思って、今回申し入れ書に入れております。こういった地元自治体の声としてキャッチしていただいて、茨城空港もこれから活発に活性化を目指していくということを国の方でも理解していただいて、それから防衛局の方という形になってきます。以上でございます。

○委員長(石井 旭君) 他に何かございませんか。ないようですので、陳情及び申し入れの手法について説明をお願いします。

菅具対策課長。

○基地対策課長(菅具 隆君) それでは、今年度の陳情及び申し入れの手法について、ご説

明いたします。資料3北関東防衛局陳情及び百里基地申し入れ実施要領（案）ですが、これまで要望に係る行動は、市及び市議会が連動して要望活動してきており、市長及び市議会議長と特別委員会委員長並びに委員の皆さまで、それぞれ要望訪問していました。ここ直近では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言や県を跨ぐ移動制限等もあり、感染防止対策を重視すると大勢での各所訪問を自粛せざるを得ない状況により、一昨年から市執行部のみが要望訪問としています。昨年においては、木更津暫定配備の陸自オスプレイ機が百里基地で訓練するとの説明を受け、安全対策や住民への情報提供について強く要請するため、急遽、副市長が防衛局へ出向いて頂き、陳情書と同時に要請書を提出したものでございます。今年に入ってから新型コロナウイルス感染拡大の波が全国的に急増しており、ここへきて新規感染者数は一端の減少傾向にあるものの、まだ予断を許さない状況であります。このような中で、引き続き慎重な行動や感染対策が求められており、以前のような団体行動での要望活動とした各所訪問は、まだ難しいのではないかと考えております。そのようなことから、今年度の防衛局陳情及び基地申し入れについては、市長及び市議会議長、特別委員会委員長の3名を代表者として、市執行部が随行するかたちで各所へ要望訪問することについて、ご提案させていただきます。ご審議のほどお願いいたします。

○委員長（石井 旭君） 説明が終わりました。これについて、何かご意見ご要望等あればお願いいたします。

真家委員。

○2番（真家功君） まさにこの代表者3名が行くのであれば、問題ないと思いますが、職員が行くなんてことはあってはならないと思います。この代表者であれば問題ないと思います。

○委員長（石井 旭君） ありがとうございます。他にご意見あればお願いします。議長お願いします。

○委員長（荒川一秀君） 先ほど香取君の質問で、茨城空港民間共用の会議が今朝あって、利用促進の方の会議、わたし会長なんです。部長の説明のとおり3者での協定があるんですけど、枠をゆるめてもらって、そうしないと空港に飛行機が来ないことには活性化しないんだよね。強く県を通しながら、地元なんでぜひお願いしたいと思います。市長の方からもお願いします。

○委員長（石井 旭君） 島田市長。

○市長（島田幸三君） その件ですが、県の茨城空港振興議員連盟で幹事長をやっています。実は3年前に知事に申し入れをしたんです。というのは知事がその当時これでいっば

いだと、例えば他の国と話をしても杵がいっぱいなので、これ以上は飛ばせないんだということで説明を受けました。知事も国に杵を広げてもらうように、あれでMAXでは納得がいかないなので、当時要望した経緯があります。

○委員長（石井 旭君） 他にございませんか。執行部で何かありますか。ないようであれば、ひとついいですか。以前にもオスプレイが木更津から来るということで、1度来たきりそのあと来ていないということですが、現状どうなのか教えていただきたいです。

○委員長（石井 旭君） 菅具対策課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） 昨年説明のありました木更津駐屯地に暫定配備されているV-22オスプレイの訓練ですが、昨年8月末日に訓練の初飛来以降、百里への飛来はございません。防衛局へは訓練日程の情報提供を要望していますが、それには応じていただけない現状でございます。訓練に関するものとして、防衛局としては通常の自衛隊の訓練に変わりがないもので、特別視しないでほしいと言いつつも、やはり市としては住民の不安を払拭するよう安全に関する情報提供、訓練日程の情報提供は引き続き求めておりますので、よろしくをお願いします。

○委員長（石井 旭君） はい、ありがとうございます。それではその他ないということで、この後は議会案件となりますので、以上をもちまして執行部は散会とします。お疲れさまでした。続いて、議会報告会の件となりますが、今年の議会報告会は、昨年に引き続きコロナ禍により中止となりました。昨年同様、報告内容をまとめてホームページ等でお知らせすることになっております。当委員会において、これは議会報告会において報告した方がよいというものがあれば、ご提案いただきたいと思います。報告会資料について、今年度の案と昨年度の報告会資料を用意いたしましたので、これを見ながらご提案等いただければと思います。よろしくをお願いします。少しお時間取ります。

○委員長（石井 旭君） 植木委員。

○7番（植木弘子君） 百里基地への申し入れ内容に対しての回答が間に合うようでしたら、掲載していただいた方がよいかと思います。よろしくをお願いします。

○委員長（石井 旭君） わかりました。ありがとうございます。事務局とそのあたりは詰めていきますので、よろしく願いいたします。よろしいでしょうか。

[「はい」の声あり]

○委員長（石井 旭君） このあと正副委員長に一任していただければと思いますので、よろしいでしょうか。

[「はい」の声あり]

○委員長（石井 旭君） ありがとうございます。それでは副委員長と相談しまして、提出させていただきます。よろしく申し上げます。せっかくですので、その他で何かあればお願いします。私の方から、今年の12月4日の日曜日が百里基地の航空祭でブルーインパルスが飛ぶという情報が出まわって載ったりしていたので、事務局に確認したところまだ正確には決定はしていないということで、9月議会のころになればわかるかなということでしたので、そのときには以前のようにバスを基地へ出してもらって、混雑しないように要望していきたいと思いますのでよろしく申し上げます。なければ協議を終了します。以上で百里基地対策特別委員会のほうを閉会といたします。ご苦労さまでした。

午後 2時 8分 閉会